



# 市民の集い

# 鯨と食文化を語る

## 基調講演

### 「鯨は国を助く」

小泉 武夫(クジラ食文化を守る会 会長)

## プレゼンテーション

「捕鯨問題をめぐる最近の状況」

## パネルディスカッション

### 「日本人にとってのくじらとは」

## パネリスト

土山 憲幸(熊本テルサ総支配人)

戸次 元子(管理栄養士)

下鶴 容子(株式会社マルホ顧問)

## コーディネーター

梅崎 義人(水産ジャーナリストの会 会長)

主催:クジラ食文化を守る会

後援:水産庁 熊本市 熊本商工会議所 ふれあう共済

熊本地方卸売市場協同組合連合会 熊本くじら食文化を守る会

日本捕鯨協会 海の幸に感謝する会

協力:株式会社マルホ 尚綱大学

2010・4・24(土)

開場 15時30分 / 開演 16時00分 / 閉会 18時10分

定員500名 / 参加費500円

会場 熊本学園大学

(14号館 高橋守雄記念ホール)

参加者全員に鯨特製弁当を配布

●●参加申し込み窓口●● 参加ご希望の方は、下記へお電話にてお申し込みください。

熊本くじら食文化を守る会事務局 TEL:096-356-4156

事前申し込みが必要です。当日は、受付にて入場料(500円)をお支払いください。